

## 本文草稿書式

タイトル	
作成者	(代表者に )
作成日	

### I. はじめに

### II.

1.

2.

A.

B.

1)

2)

a)

b)

### III.

### IV.

### V. まとめとお勧め

---

#### 作成上の注意：

1. 文章はできるだけ簡略に記載し、箇条書きを多用してください。  
(文体や文章構造はあとで取りまとめて統一します)
2. 箇条書きの行頭番号はI. 1. A. 1) a) の順としてください。
3. 引用文献は本文中に片括弧で記載してください。  
引用番号は文献検索フォームの採用文献リストの番号としてください。
4. エビデンスレベル(Ia, Ib, IIa, IIb, III, IV)、勧告度分類(A, B, C, D)、検査の有用度分類(E1, 2, 3, 4, 5, 6)は本文中に括弧書きで記載してください(かっこ内に併記でも可)。  
例: ~が認められた(Ib) . ~有用性が高い(A, E5) .
5. 鋭敏度、特異度、尤度比、オッズ比などは本文中に括弧書きで記載してください。  
例: ~は高信号を呈する (鋭敏度 94, 特異度 91, 尤度比 10) .
6. 下記のプリントアウトおよび電子ファイル(Word 形式)を提出してください。  
本文草稿(この書式)、文献検索フォーム、構造化抄録フォーム、アブストラクトテーブル